

介護予防の集い

JR南小泉仮設住宅

「10歳若返りました!!」

「肩が上がるようになってきました」

「身体が軽くなりました!!」



日付: 10月27日



「集い」

J R南小泉仮設住宅

J R南小泉仮設住宅は、東日本大震災の津波被害や家屋倒壊等で甚大な被害を受けた仙台市若林区荒浜地区のほか、福島県から避難した方々が入居している仮設住宅です。

一般に知られるプレハブ式住宅とは違いJ R職員の元社宅でもあったアパート型仮設住宅となっています。



参考：<http://recorder311.smt.jp/blog/7107/>

荒浜の悲劇

今回、イベント前に、荒浜地区の被災現場に足を運びました。

荒浜の被災状況は酷く、現時点でも建築禁止区域が多く、閑散としています。

そんな中に、荒浜地区の被災から復興にかける軌跡が描かれている小さなプレハブ小屋があります。実際に見る被災地とそのプレハブ小屋での現地の声、両方で被災の現実を知ることができる為、感じるものは大きいと思います。また、これだけの苦労をされて被災者へ、これからボランティア活動をさせて頂く責任も強く感じます。



「集い」 集団指導・個別調整療法!!

～NPO法人スポーツクラブ21はりまと共同企画～

NPO法人スポーツクラブ21はりまとは？



だれでも、いつでも、身近なところで、
スポーツを楽しもう！

世代間の垣根を越え、いつでも、どこでも、誰もができるスポーツ活動を通じ、「健康づくり」「コミュニティーづくり」「健やかな人づくり」をめざし「明るくこころ豊かな町づくり」をすすめるという理念のもと活動をおこなっています。

JR南小泉
仮設住宅

「集い」

～NPO法人スポーツジム21はりまと共同イベント～

今回の介護予防の集いは、NPO法人スポーツクラブ21はりまとの共同イベントです。

スポーツクラブ21はりまの方々にも調整療法によるベッドを使った個別調整をして頂きました。始めは当団体の理事長である大津先生による運動指導および健康科学の指導がお行われました。皆さん日常何気なくできる運動に楽しく聞いて頂きました。

少しの運動でも肩が上がるようになり、「10歳は若返った」と喜ばれていた方もいらっしゃいました。

今後も日本調整療法協会は、定期的に介護予防の集いを続ける予定です。



はいま21に
占い師!!
皆さん手相を見て
貰い楽しそうです♪